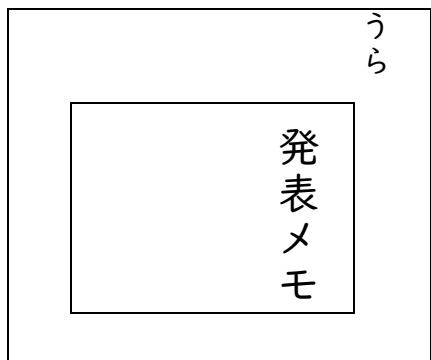
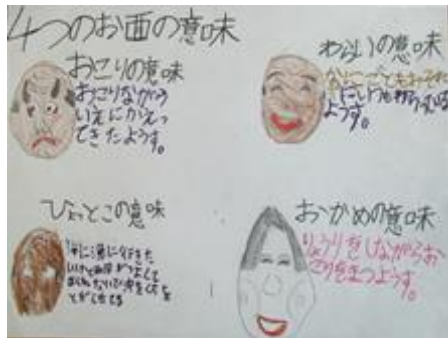


わかりやすく発表しよう はっぴよう

□年 □組 □番 名前

◇ 松本さんは、「ばか面おどり」について調べたことを、【発表パネル】を使って発表しました。【発表パネル】のうらには、【発表メモ】がはられています。【発表メモ】を読んで、あとの問いに答えましょう。

【発表パネル】



【発表メモ】

みなさんは、「ばか面おどり」を知っていますか。(①)

「ばか面おどり」は、古くから伝わる船橋市の郷土芸能の一つです。
ふなばし きょうどげいのう

漁師りようしの安全と大漁たいりようを祈いのって、おどります。

ばか面には、四つの種類しゅるいがあります。「わらい面」「いかり

面」「おかめ面」「ひよっとこ面」です。(②)

「わらい面」は、たくさん魚がとれて、みんながよろこんで帰かえってくる様子ようす

「おこり面」は、あまり魚がとれず、みんながいかりながら帰かえってくる様子

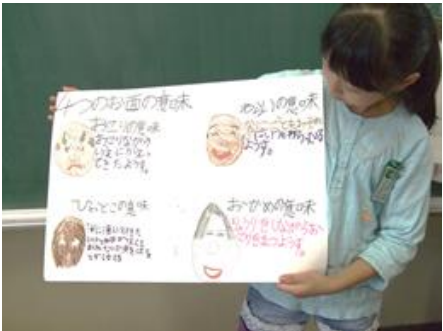
「おかめ面」は、家でお母さんが、お父さんの帰りを心配しながら、やさしい気持ちもで待まっている様子

「ひよっとこ面」は、漁に行きたくても、雨、風が強くて漁に出られず、くやしい気持ちもで口をとがらして海をながめている様子です。

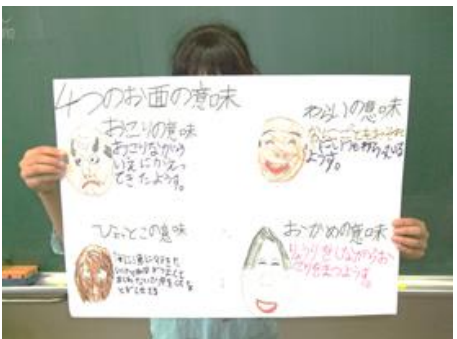
一、【発表パネル】は、A Bのような持ち方がありますが、
今回はAのように持って発表しようと思います。

そのわけをアイウエから二つ選^{えら}び□に書きましょう。

A



B



わけ

| | |
|--|--|
| | |
|--|--|

ア 発表メモが見やすくて、まちがえないように読めるから。

イ 聞いている人の顔を見ながら話せるから。

ウ 話すときに、はずかしくないから。

エ 発表メモを読むのではなく、ときどき聞いている人を見る
ことができるから。

二、【発表メモ】の（①）（②）には、どのように
話したらいいか、話し方の工夫^{くふう}が入ります。①②それぞ
れに、どのような工夫があったらいいか、ふたつずつ選
びましょう。

ア 指^{ゆび}で指^さし示^{しめ}しながら言う。

イ 一つ一つ、区^く切るように、ゆっくり言う。

ウ 少し、間をあけてから次に進^{すす}む。

エ 聞いている人の顔を見回す。

②

①

| | |
|--|--|
| | |
| | |

三、太字で書かれているところは、四つのお面の紹^{しょう}介^{かい}です。

強く、はっきりと言うところを○でかこもうと思います。

他に○でかこむ所を書き出しましょう。

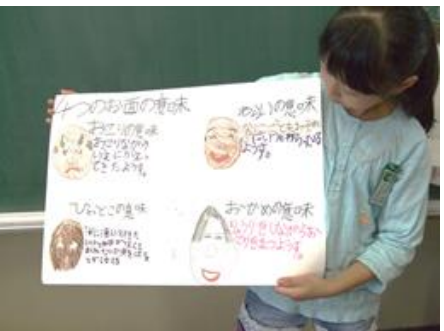
| | |
|--|-------|
| | わらい面 |
| | よろこんで |
| | |
| | |

わかりやすく発表しよう（答え）

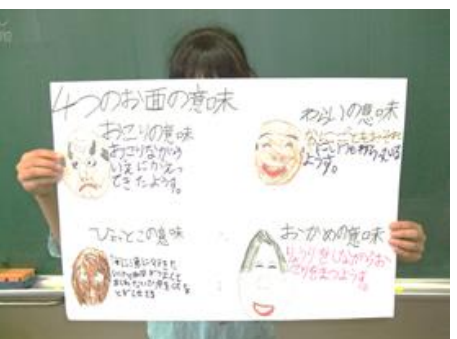
一、【発表パネル】は、A Bのような持ち方がありますが、今回はAのように持って発表しようと思います。

そのわけをアイウエから二つ選^{えら}び□に書きましょう。

A



B



わけ

| | |
|---|---|
| エ | イ |
|---|---|

ア 発表メモが見やすく、まちがえないように読めるから。

イ 聞いている人の顔を見ながら話せるから。

ウ 話すときに、はずかしくないから。

エ 発表メモを読むのではなく、ときどき聞いている人を見る

ことができるから。

二、【発表メモ】の（①）（②）には、どのように話したらいいか、話し方の工夫が入ります。①②それぞれに、どのような工夫があったらいいか、ふたつずつ選びましょう。

ア 指^{ゆび}で指^さし示^{しめ}しながら言う。

イ 一つ一つ、区^く切るように、ゆっくり言う。 ①

ウ 少し、間をあけてから次に進^{すす}む。

エ 聞いている人の顔を見回す。 ②

| | |
|---|---|
| ア | ウ |
| イ | エ |

三、太字で書かれているところは、四つのお面の紹^{しょう}介^{かい}です。強く、はっきりと言うところを○でかこもうと思います。他に○でかこむ所を書き出しましょう。

| | | | |
|------|---------------------------|--------|--------|
| わらい面 | よろこんで | おこり面 | いかりながら |
| おかめ面 | やさしい気 ^き ひよっとこ面 | くやしい気持 | ちで |
| | 持ちで | | |